

日	AM/PM	研修項目	担当者	研修内容・感想等	自己評価	担当者評価
3日	AM/PM	保健所の概要		保健所の機能につき学んだ。講義が続いたためやや疲れた。	C	A B C D E
4日	AM	食品衛生講義	並河主査	この先いつ食中毒患者に遭遇するかわからないため、対応の仕方について学べたことは有意義だった。ノロウィルスが感染力が強いことは今まで知らなかった。	B	A B C D E
4日	PM	結核定期外検査	高田主任 健師	結核患者に接触のあった人に対してどういふ対応がとられているのかわかるようになった。自分も病院で接触があったので胸部X線撮影をしていたが、このような法律に基づいたものであるとは知らなかった。	B	A B C D E
5日	AM	HIV講演見学	澤主査	性に強い関心を持ち、一方で間違えた情報に振り回されやすい年代なので、正しい性の知識を教えることは生徒たちの身体・心を守るために大切なことだと感じた。	B	A B C D E
5日	PM	給食施設指導	山中副主査	正直なところ、ここまで時間をかけて聞き取りを行い、指導しているとは思っていなかった。衛生面の他に、栄養面も監視して社会の健康のために努力していることが感じられた。	B	A B C D E
6日	AM	食中毒事例への対応	小村副所長 他	食中毒が発生した場合に保健所の職員の方々が早急に原因を突き止め、確定するために調査に出かけたり、マスコミへの対応を話し合われたりして、緊張した雰囲気であった。健弱な方がお手伝いもさせていたとき、どういふ方法で原因を絞っていくのかを経験できたことが良かった。	B	A B C D E
6日	PM	届出書の作成講義	武田副主査	保険導入後、介護給付費が増加傾向にあり、それに伴って保険料も増加していること、介護保険制度の内容の見直しが行われていることを知った。	C	A B C D E
7日	AM/PM	結核診査会	勝山所長	結核患者さんの診療はこれまで当りてきたことがなく、知識も曖昧で若手であったが、結核の診断、治療について改めて勉強して、画像所見なども見て知識の整理に役立った。定期健診が無くなったりBGGの時期が変わったりしていることも全く知らなかった。結核診療というのは届出や公費負担、定期外検査など法律に則って行政が深く関わっている部分が大変だと感じ、他の疾患と大きく異なる点を感じた。	B	A B C D E
21日	AM/PM	介護(ケアセン)ター(おおつ)	辻副所長 他	職員の方が建物の構造が現場のことが考えられていないと不満を語っておられたことが印象的であった。主治医意見書を実際に書いてみて、外來ではなかなか正確な記載は難しいのではないかと感じた。	B	A B C D E
18日	AM/PM	母子保健(大津市健康推進課)	清水保健師 他	10ヶ月健診、3歳6ヶ月健診を見学した。対象人数はものすごく多いが、育児で心配なことは時間をかけて相談のつたり、問題点のある母子はフォローしたりと、想像していた以上に手厚く育児をサポートしているという印象だった。	B	A B C D E
20日	AM	精神作業所見学	原田副主査	精神障害者は一般就労できるだけの能力は持っているのに作業所の方針でそれをサポートすることもできるが、妨げている例も実際は多いことを学んだ。グループ就労はともにもユニークかつ、精神障害者のことを良く考えた方法だと感動した。	B	A B C D E
20日	PM	医療安全(医療安全推進)	前田主幹 他	医療機関に対する苦情の記録を熟読していただいた。医師の説明不足、また、患者が医師に質問にくいことが苦情の原因となつていることも多いように感じた。この先このような記録を見る機会はないと思うので貴重な機会を頂いた。	B	A B C D E
21日	AM/PM	結核診査会	勝山所長	前回とはまた異なる症例を見ることができた。前回、今回とも症例数が少なかったのは残念であった。	B	A B C D E
24日	AM/PM	衛生科学セミナー	林次長 他	講義および業務の見学を主に行った。保健所とともに地域の人の健康を守るためにこのような行政機関が存在し、どういふこと業務を行っているかを知らることができた。感染症センターでは全数報告や定点観測を通して感染症の発生動向をとらえる実践を聞き、自分もまた情報を利用したいと感じた。	C	A B C D E
25日	AM/PM	食品監視	八木副主査 並河主査 横山主任技師	午前中は比叡山で営業する飲食店についての食品監視を行った。実際、残留農薬濃度を測定する機会もあった。どのような所をチェックし指導しているのかわかった。午後からは新しく開業する入浴施設およびAEDのリースを行っている会社の監視を見学し、これらの業種にも保健所の監査が入るとは知らなかったため、貴重な機会に恵まれてよかった。	B	A B C D E
26日	AM	医療安全講義	勝山所長	医療安全に関する用語などを学んだ。医療訴訟が30年で6倍も増えていることや、訴訟での結果などを見て、訴訟での結果をしっかりと守ること、診療録への記録、患者対応など普段から心がけていく必要を強く感じた。	B	A B C D E
26日	PM	医療監視	勝山所長 他	滋賀医科大学の医療監視に同行し、管理部門を特に見学し、医師の研修のチェックなどを行った。いくつもの部門に亙ってかなり細かいところまで調査し、医療機関の質を保つための重要な役割を保健所が担っているのを感じた。	C	A B C D E
26日	PM	HIV即日検査	澤主査	想像以上に検査を受けに来る人が多かった。何人かの受診者のカウンセリング、検査に立ち合わせでいただいた。不安を抱えながら検査を受けに来てくれた人に対し、カウンセリングで丁寧に説明し、検査室で言葉が流れていくのが非常に緊張していた。短い面接の中でよく相手の観察しながら、話の聞き方や説明の仕方を覚えていくことができた。	A	A B C D E
27日	AM/PM	歯科保健	井下課長	口腔内の衛生状態が驚いと母親性肺炎など全身状態の悪化につながるが、医療費も増加するなどのため、口腔内の清潔を保つことが大切であることを再認識した。むし歯を防ぐために再石灰化を促進するフッ素の重要性につき学んだ。	A	A B C D E
28日	AM	ランチクラブ	鈴木主査	就労できず、他者との接触が少ない精神障害者にとってはこのような集まる場があることで救われる部分が少ないと感ずると感じた。	C	A B C D E
29日	PM	健康危機管理	勝山所長	事件・事故が発生した場合、被害を抑えるため、病院・保健所・消防・警察で情報を共有し、連携することの大切さを感じた。新型インフルエンザの問題はニュースで聞いたところでは国内で最大2500万人近くが感染し、7〜16万人が死亡すると試算されており、あらためてその重大性を知った。感染症・食中毒が発生した場合の対応は、迅速さと、正確な知識が求められると感じた。	C	A B C D E
11,12,13,17,19	AM/PM	村田内科クリニック	村田先生 他	午前中にクリニックで研修し、午後からは在宅医療を行っている大西クリニック、在宅ケアステーション・陽だまり、保健所の健診、調剤所・薬局、ポリオ予防接種などさまざまな場所で研修を行っていただいた。いろいろな分野の方のお話を聞き、現場を体験することができ、貴重な経験だった。クリニックでの研修では採血、心電図、血圧測定など最近あまり使われない手技をたくさん学び、良い復習になった。	B	A B C D E

(評価 A:十分達成された B:ほぼ達成された C:平均的 D:不十分 E:未実施)

平成 18 年度 新潟県・新潟市における歯科医師臨床研修

新潟市保健所保健予防課 藤山友紀

■ 背景

- 新潟市には、新潟大学歯学部と新潟歯科大学新潟歯学部と、歯学部を有している大学が2校ある。
- 平成 18 年度より新潟大学病院（62名）が地域保健研修を開始。
- 平成 19 年度より日本歯科大学新潟病院が地域保健研修を希望。

■ 調整会議

- 今年度、歯科医師臨床研修を開始するにあたり、新潟県、新潟市保健所、新潟大学病院および日本歯科大学新潟病院の各担当者により、調整会議を数回開催し、保健所での歯科医師臨床研修に向けて、準備を行った。

■ 受け入れ機関

- 県保健所，新潟市保健所

■ 研修プログラム

- 原則として医師臨床研修プログラムと同一
- 医師と歯科医師の合同研修

■ 研修期間

- 県：原則 2 週間
- 市：2 週間

■ 受け入れ人数

- 県：35 名（村上・新発田 5 名，新津 6 名，三条 5 名，長岡 3 名，十日町 6 名，佐渡 4 名）
- 市：5 名（1 回につき医師・歯科医師あわせて 3 名まで）

■ 評価方法

- 基本的には研修医と同様にする。

【新潟市保健所の現状】

■ 受け入れ人数

- 平成 18 年 4 月 17 日～12 月 8 日を 8 クールにわけ（1クール2週間）、24 名の医師・歯科医師を受入れる予定。
- 歯科医師については、5 月 8 日～19 日に 2 名、7 月 31 日～8 月 11 日に 1 名、8 月 14 日～8 月 25 日に 2 名を受入れた。

■ カリキュラム

• 一般目標 (GIO)

臨床研修医は、歯科医師の社会的役割を認識するために、保健所における公衆衛生及び健康増進活動を知るとともに、地域歯科保健活動の重要性を理解する。

• 行動目標 (SBOs)

- ①健康づくりに関する事業を見学する。(医師)
- ②保健福祉センターの事業を見学する。(医師)
- ③食品・環境衛生に関連した監視、指導に同行する。(医師)
- ④食品・環境衛生、食肉衛生に関連した検査を経験する。(医師)
- ⑤医務薬事と保健医療統計に関する業務を経験する。(医師)
- ⑥保健所で行われている業務の概略を説明できる。(歯科医師のみ)
- ⑦地域歯科健診を見学・体験する。(歯科医師のみ)
- ⑧新潟市で行われている地域歯科保健活動の概略を説明できる。(歯科医師のみ)

• 方略

1. 行動目標：地域歯科健診を見学・体験する。

方 法：見学（一部体験）（誕生 or 1 歳半 or 3 歳 or フッ素塗布）

時 間：約 3 時間

人的資源：歯科医師及び歯科衛生士

場 所：保健福祉センター（スケジュールによっては、見学を 2 コマに）

2. 行動目標：保健所で行われている業務の概略を説明できる。

新潟市で行われている地域歯科保健活動の概略を説明できる。

方 法：講義

内 容：新潟市第二次生涯歯科保健計画について

時 間：約 3 時間

人的資源：歯科医師

場 所：保健所保健予防課

■ 総合評価方法

- 基本的には、研修医と同様とし、研修終了後、感想文の訂正を求める。
(期限以内に感想文が訂正されれば、「A」と評価される。)

■ 研修医のカリキュラム（詳細）（例） → 別紙参照

■ 来年度の課題

- 地域保健医療研修に，日本歯科大学新潟病院が，参加を希望しているが，新潟市保健所では，今年度以上の数の研修医を受入れるのは困難である。

→ 調整協議会で，検討していく必要あり。

研修(歯科)医師の研修カリキュラムについて

以下は、藤山が4月10日～21日に研修医(医科)に同行した時の内容。

		担当課	内容等
1日目	AM	総務課	保健所研修に当たって：導入 保健所業務の概略：保健所業務に係る法律 人口動態統計：死亡診断書の書き方、人口動態統計
	PM	保健予防課	結核審査会協議会の症例検討、同会の見学
2日目	AM	食品衛生課	食品衛生課の業務説明、食中毒の説明 収去検査に同行
	PM	同上	飲食店への監視指導に同行 食中毒の説明その2 動物行政の説明
3日目	AM	保健予防課	感染症法・結核予防法の説明 結核管理の概要 乳幼児医療費助成 自立支援医療費 小児慢性特定疾患対策
	PM	同上	小児慢性特定に係る会議に同行(事務局：県) 感染症の説明 等
4日目	AM	環境衛生課	ねずみ・衛生害虫対策 レジオネラ症防止対策 建築物の衛生管理：説明及び実習
	PM	同上	入浴設備の監視指導の同行 ねずみ・害虫駆除作業に同行
5日目	AM	健康増進課	骨粗しょう症対策について 公衆衛生総論
	PM		GIS(総合型地理情報システム)実習
6日目	AM	総務課	調剤薬局見学
	PM	総務課	医療法、医師法等の説明 医療安全、医療監視等の説明 苦情処理の説明
7日目	AM	保健予防課	母子保健全般の説明 すくすく健診について説明
	PM	食肉衛生検査所	と畜現場の見学 等
8日目	AM	保健予防課	すくすく健診(母子保健)
	PM	衛生試験所	衛生試験所の見学等
9日目	AM	健康増進課	地域保健福祉センターについて総論の説明 地域保健福祉センターでの見学(地区担当保健師等に同行)
	PM		同上
10日目	AM	健康増進課	公衆衛生各論
	PM	健康増進課	胸部レントゲン読影 健康危機管理
		総務課	総括

研修歯科医師の場合の変更点

歯科健診見学 or 座学

後半を座学

座学

